

【 学校教育目標 】

笑顔あふれ活力ある生徒の育成

【 目指す学校像 】

- ◎ 学力が身に付く学校
- ◎ 明るく活力のある学校
- ◎ 健康スキルが身に付く学校

【 目指す生徒像 】

- 自ら学ぶ生徒（確かな学力）
 - ・ 自ら課題を見付け、自ら学び、課題を解決できる生徒
- 思いやりのある生徒（豊かな人間性）
 - ・ 自他の生命を尊重し、差別や偏見がなく、相手の立場になって考え行動でき、円滑にコミュニケーションできる生徒
- たくましく生きる生徒（健康・体力）
 - ・ 心身ともに健康で、元気に生き生きと最後までねばり強く活動できる生徒

〔 学校教育課題 〕

- 1 いじめに早く気付き、迅速に対応できる組織の確立
- 2 問題解決能力（自己解決能力）の育成
- 3 確かな学力の定着
- 4 ICT機器（電子黒板、タブレット端末）を活用した学習の推進
- 5 基本的な生活習慣・学習習慣の確立
- 6 小中一貫した教育の推進
- 7 自己有用感の涵養（生徒会活動、委員会活動、フードドライブ、SDGs等）
- 8 自律・共生の育成、リーダーの養成
- 9 インクルーシブ教育の積極的な推進に基づく「安全・安心な風土の醸成」
- 10 地域や保護者との信頼関係・協力体制の確立
- 11 コミュニティ・スクール「剛志学府」の推進
- 12 効果的・効率的な学校教育の構築（量より質への転換）
- 13 SDGs教育の一層の推進
- 14 安全教育の推進（交通事故・学校事故等の未然防止）

《 学校経営方針 》 ——— 生徒が主役の学校 ———

生きる力を育むために

- 知恵をつける（**確かな学力**）
…困難を解決したり、生き抜いていくための基本的な知恵と自己解決能力をつける
- 円滑にコミュニケーションできる能力をつける（**豊かな人間性**）
…人の考えが理解でき、自分の考えも人に伝えることができる力をつけるとともに社会性を育む。（他言語も含めて）
- 健康な体をつくる（**健康・体力**）
…一生健康でいられるような体の基礎をつくとともに健康スキルをつける。

《 学校経営の重点 》

- 1 信頼を基盤とした学校教育活動の積極的な推進（チーム境西中で組織的に対応）
 - いじめ防止基本指針に基づく適切な対応ができる体制の確立
 - 生徒と教師との信頼関係の確立
 - ・ 生徒の健全な育成を目指した学習指導、生活指導、部活指導を行う。
 - ・ 生徒の（背景を含め）理解に努め、個に応じた適切な指導を行う。（自尊感情を傷つけない）
 - ・ 誤解されることのない言動、適切な言葉遣いをする。（生徒の人権に配慮）
 - 保護者、地域との信頼関係の確立（**傾聴・受容・共感を基本とする**）
 - ・ 適切・迅速に情報発信をする。
 - ・ 説明責任を果たす。
 - ・ 意見を謙虚に聞き、誠実に対応をする。
 - 教職員相互の信頼関係に根ざした職務の遂行及び服務規律の遵守（**報告・連絡・相談の徹底**）
- 2 小中一貫した教育の推進
 - 各種行事における小中合同学習の実施
 - 教職員同士の相互理解の推進 各種部会の開催と相互の授業参観等
- 3 確かな学力の定着
 - ・ 自己解決能力を高めるための授業を展開する。（学び合い活動の活用）
 - ・ 習熟度の低い生徒へきめ細かな指導、補充学習を充実させる。
 - ・ 毎時間の授業内容の定着度を高める工夫をする。（めあてとまとめのある授業）
 - ・ 西中タイムを充実させる。（一日の復習と家庭学習計画立案）
 - ・ ICT（電子黒板、タブレット端末）を活用した学習を推進する。
- 4 生徒の確かな成長に向けた教育活動の一層の推進
 - いじめ防止基本方針に基づいた教育の展開
 - ・ いじめの早期発見・早期対応に努める。
 - ・ 年度当初に「いじめ防止基本方針」を改めて確認し、新たな視点を加え、年間を通し、いじめ防止に向けた取組の一層の充実を図る。
 - ・ いじめに対する認識を高めるための校内研修を行う。
 - 学校に居場所を実感できる学校学年学級経営の一層の充実と学校行事の活性化
 - ・ お互いを認め合い、自己有用感を高めるための活動を推進する。（**自律・共生**）
 - 積極的な生徒指導の展開
 - ・ 生徒指導態勢の強化（共通理解）と教育相談活動の充実を図る。（**関係機関との連携**）
 - ・ 西中ノートを活用による生徒理解を推進する。
 - 基本的な生活習慣、学習習慣の確立
 - ・ 日常指導を充実させる。（あいさつ、返事、身だしなみ）
 - キャリア教育や未来力学習講座、地域の人々との交流を通じた社会性の育成
 - 特別活動、総合的な学習の充実（学校行事・学級活動・生徒会活動の充実と活性化）
 - ・ 生徒の自律と共生に向けた積極的な指導と支援を行う。（**生徒が主役の学校**）
 - 食や健康に対する意識の向上（健康スキル）、健康維持と体力を高める生徒の育成
 - ・ 弁当の日・フードドライブ（SDGs）プロジェクトの推進
 - 環境美化活動の活性化（花いっぱいプロジェクト、クリーン作戦、清掃活動の充実）
 - 安全教育の推進（日常生活、交通安全、防犯・防災、情報教育など）
 - ・ 自分たちの命、心と体は自分たちで守ることの意識化（**当事者意識の醸成**）